

人間教育学専攻 修士課程

授業科目	単位		副題	備考
	前期	後期		
音楽教育研究 I 1	②		音楽表現と教育研究	
音楽教育研究 I 2		②	音楽表現教育の指導と実践	
幼児教育研究 I 1	②		幼児の発達と保育学研究	小学校専修免許の単位には認められない
幼児教育研究 I 2		②	幼児教育の指導と実践	小学校専修免許の単位には認められない
臨床発達心理学研究 I 1	②		幼児期・児童期における発達的問題	
臨床発達心理学研究 I 2		②	幼児期・児童期における臨床心理学的支援	
食育・栄養教育研究 I 1	②		食生活・食文化と教育研究	
食育・栄養教育研究 I 2		②	食物教育の指導と実践	
メディア教育研究 I 1	②		ICT活用の理論と実践	
メディア教育研究 I 2		②	情報教育の理論と実践	
発達教育心理学研究 I 1	②		幼児の発達と教育心理学研究	
発達教育心理学研究 I 2		②	幼児心理学教育の指導と実践	
国語教育研究 I 1	②		国語教育の理論と実践	
国語教育研究 I 2		②	国語教育の指導と評価	
算数教育研究 I 1	②		数・量・図形概念の形成と算数教育	
算数教育研究 I 2		②	思考・判断・表現力の育成と算数・数学教育	14単位以上選択必修
理科教育研究 I 1	②		自然認識の発達と教育研究	
理科教育研究 I 2		②	自然認識教育の指導と実践	
造形表現教育研究 I 1	②		造形表現と教育研究	
造形表現教育研究 I 2		②	造形表現教育の指導と実践	
学校教育実践研究 I 1	②		協同学習の理論と実践	
学校教育実践研究 I 2		②	教育課題への理解と対応	
比較教育社会学研究 I 1	②		社会・文化現象としての教育を、社会学の視点から比較研究	福祉社会学専攻と同時開設
比較教育社会学研究 I 2		②	諸外国の教育政策・事例からみる日本教育の普遍性と特殊性	福祉社会学専攻と同時開設
教育経営研究 I 1	②		学校教育に求められるもの	
教育経営研究 I 2		②	学校教育の質を高めるために	
児童英語教育研究 I 1	②		児童と英語教育(理論)	
児童英語教育研究 I 2		②	児童と英語教育(実践)	
教育研究実践演習 I	②	②		*集中講義(前・後期いずれかで開講) 小学校専修免許の単位には認められない
教育学演習 I-1	2	2		必修
教育学演習 I-2	2	2		必修
教育学特別研究 I	4	4	修士論文作成指導	必修(修了予定の2セメスター前から履修する) 小学校専修免許の単位には認められない

(修了要件及び履修方法)

- 1年の前期に指導教員を決定し、その指導によって授業科目を履修する。
- 最低30単位の履修を必修とする。指導教授の指導により、生活機構研究科内の他講義科目(演習科目を除く)を選択科目として履修し、その単位を修了要件の単位に含めることもできる。
修士論文の作成にかかわる演習科目「教育学演習 I-1」「教育学演習 I-2」(4単位を2年間で8単位、ただし履修期間を短縮する場合は不足単位を別の研究科目で充当すること)、及び「教育学特別研究 I」(8単位)の合計16単位を必修とし、残り14単位を選択科目として履修する。
- 単位数の無印は必修、○印は選択必修。

[更新履歴]

更新日	科目名等	変更内容